

※今月のみ受注の書目です。

特別支援教育

発達障害と出会うとき

支援者が知っておきたい当事者の
自己理解・他者理解 (仮)

(2024 年 4 月上旬刊行予定)

田中真理 (九州大学基幹教育院教授)・滝吉美知香 (岩手大学教育学部准教授)[編著]

A5 判並製 / 224 頁 税込予価 2,970 円 ISBN978-4-7664-2944-2 C3037

👉 ココに注目!

- ・発達障害児者はどのように自己と他者を理解しているのか。
- ・臨床心理士をはじめとした支援者に必要な知識とアプローチを提供する。

発達障害児者が「自己」に出会う(気づく)とき、どのような葛藤や戸惑いがあるのか、そして支援者はどう受け止め、サポートすべきなのか。多角的な研究知見に基づき支援者に適切な知識とアプローチを提供する。全章が「事例一事例とつながる研究知見—支援のポイント」の3つを中心に構成され、理論から実践へのよりスムーズな理解を促す。

対象 臨床心理士・公認心理師、(心理職・支援職志望の) 学生

類書 片岡美華・小島道生編著『事例で学ぶ 発達障害者のセルフアドボカシー』(金子書房)

👉 **ご注文は FAX で! 03 - 3451 - 3124** 📞

新刊委託	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
			田中真理・滝吉美知香 編著 発達障害と出会うとき —支援者が知っておきたい当事者の自己理解・他者理解(仮) ISBN978-4-7664-2944-2 C3037	2,970 円	★★★

★1つで「500 部」を表します

👉 **主要目次を裏面に掲載! ぜひご確認ください!**

【主要目次】

序章

第1部 自分と比べる

第1章 自分は人にどう映るか―「欺き」の発達（横田晋務）

第2章 自分の視点の変化が反映されることば―指示詞と語用論（伊藤恵子）

第2部 自分に気づく

第3章 できる自分／できない自分をどう捉えるか―原因帰属（田中真理）

第4章 自分のことを知りたい―自己認識欲求と障害告知（廣澤満之）

第3部 自分と重ね合わせる

第5章 自分を人と重ね合わせる―共感（松崎 泰）

第6章 自分の体験と重ね合わせる―自己認識的ユーモア（永瀬 開）

第4部 自分をつくる

第7章 人との関係の中で自分を知る―自己理解（滝吉美知香）

第8章 障害のある自分らしさとは何か―障害アイデンティティ（上田綾香）

第5部 自分を伝える

第9章 自分について物語る―ナラティブ（李 熙馥）

第10章 自分を人々に伝える―セルフアドボカシー（吉田ゆり）

終章 自己を支える支援の実践（田中真理・滝吉美知香）